

## 教科目標

- (1) 文字を用いた式を活用することのよさを実感し、いろいろな数量を文字を使って表し、説明しようとする能力や態度を養う。また、いくつかの文字を含む四則計算ができるようにする。さらに計算では、連立二元一次方程式について理解し、それを用いて考察することができるようにする。
- (2) 変化や対応についての見方や考え方をいっそう深めるとともに、事象の中から一次関数を見だし、それを用いることができるようにする。
- (3) 図形の性質を調べる上で基礎となる見方・考え方や基本的性質を、明らかにし、論証の意義と推論の進め方について理解する。これらを通して、三角形や四角形についての性質を調べ、それらを活用することができるようにする。また、図形の論証に対して興味・関心をもち、筋道を立てて考えようとする態度を身につける。
- (4) 不確定な事象についての観察や実験などの活動を通して、確率について理解し、それを用いて考察し表現することができるようにする。箱ひげ図や四分位範囲を用いてデータの傾向を読み取り、批判的に考察して判断し、問題を解決できるようにする。

1学期 主な学習内容（36時間）	2学期 主な学習内容（42時間）	3学期 主な学習内容（27時間）
1章 式の計算 2章 連立方程式  ・進級テスト ・オリエンテーション ・1章, 2章 小テスト ・定期考査Ⅰ ・コース希望アンケート	3章 一次関数 4章 図形の調べ方 5章 図形の性質と証明  ・夏休み明けテスト ・3章, 4章 小テスト ・定期考査Ⅱ, Ⅲ ・コース希望アンケート	6章 場合の数 7章 箱ひげ図とデータの活用  ・冬休み明けテスト ・5章, 6章, 7章 小テスト ・定期考査Ⅳ ・コース希望アンケート（来年度用）

## 評価の観点と規準（各観点の割合は、全て達成率100%で統一する。）

	評価の観点（1学期より抜粋）	評価の方法・資料	評価方法の基準と「概ねB評価」等の設定（行動目標）
I 知識・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。</li> <li>・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。</li> <li>・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。</li> </ul>	[全教科共通] ・定期テスト  【各教科の方法・資料】 ・全7回単元テスト ・進級テストテスト ・夏休み明けテスト ・冬休み明けテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストでの観点Ⅰの問題を50%程度の正答率で解答することができる。</li> <li>・定期テスト・小テスト・休み明けテストで、知識・技能の観点における点数が80%以上で<b>A</b>、50%以上80%未満で<b>B</b>、50%未満で<b>C</b>としている。</li> </ul>
II 思考・ 判断・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連づけて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。</li> <li>・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。</li> </ul>	[全教科共通] ・定期テスト  各教科の方法・資料 ・全7回単元テスト ・夏休み明けテスト ・全7回振り返りシート ・冬休み明けテスト ・定期テストの解きなおしプリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストでの観点Ⅱの問題を50%程度の正答率で解答することができる。</li> <li>【テストの解きなおしプリントから】 ・観点Ⅱの評価問題への解きなおしで、解答のみではなく、途中の過程を書くなど考察している。</li> <li>【振り返りシートから】 ・整式の加減乗除の計算方法を理解し、その方法を利用や活用している様子があり、問題解決への糸口は見つけている。</li> <li>・文字式を用いることのよさを感じ、文章から2つの数量関係を見つけて、連立方程式を使って解いたり、その考えを説明しようとしている。</li> </ul>
III 主体的 に学習 に取り組 む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていくことができる。</li> </ul>	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価  【各教科の方法・資料】 ・リポート学習 ・定期テストの解きなおしプリント ・週末課題 ・全7回振り返りシート ・定期テスト ・全7回単元テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物は、計画的に取り組み、期限を守って提出している。</li> <li>・リポートや週末課題に取り組み、定期考査や単元のテストで身に付けたことを50%程度の正答率で解答することができる。</li> <li>【テストの解きなおしプリントから】 ・解きなおしを解答のみではなく、途中の過程を書くなど工夫が見られ、課題に気が付いている。</li> <li>【振り返りシートから】 ・単元で学んだ知識・技能を文章で表現でき、具体的な例を示すことができている。</li> <li>・1年生で学んだ方程式を2年生で学んだ連立方程式と関連させて、説明することができる。</li> </ul>